



2025年2月14日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 社長執行役員 若林 頼房  
(コード番号 3880 東証プライム)  
問 合 せ 先 経営管理本部 経理部長 張能 太子  
(TEL 03-6856-7513)

## 通期業績予想及び剰余金の配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年11月14日に公表しました2025年3月期通期の連結業績予想、及び2024年5月15日に公表しました配当予想を修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### I. 連結業績予想の修正

##### 1. 2025年3月期通期(2024年4月1日~2025年3月31日)連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	680,000	11,500	5,000	0	0.00
今回発表予想(B)	680,000	11,500	5,000	△7,000	△42.07
増減額(B-A)	—	—	—	△7,000	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	671,688	14,367	9,622	4,472	26.89

(注) 「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を2025年3月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2024年3月期の連結経営成績は遡及適用後の数値を記載しています。

##### 2. 修正の理由

2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高、営業利益及び経常利益は概ね前回発表予想の通りに進捗する見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当第3四半期連結会計期間において、中国事業で現地景況感の悪化等の影響により事業用資産の減損損失約20億円を計上すると共に、同事業に関連する繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産約20億円の取崩しを行い法人税等調整額として計上した影響等により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

このような状況に対し、業績回復に向けて、エネルギー費や固定費等を中心としたコスト削減の推進、製品価格改定の浸透・維持、新たなビジネスモデルへの転換、及びノンコア資産売却（アセットライト）の推進等のあらゆる施策を実行してまいります。

## II. 配当予想の修正

### 1. 修正内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年5月15日)	—	9円00銭	16円00銭
今回修正予想	—	7円00銭	14円00銭
当期実績	7円00銭	—	—
前期実績 (2024年3月期)	7円00銭	9円00銭	16円00銭

### 2. 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと認識し、業績の状況や内部留保の充実等を勘案しながら安定的な配当を継続することを基本方針としています。

2025年3月期の期末配当につきましては、今回の通期連結業績予想の下方修正を勘案し、誠に遺憾ながら従来予想から2円減額し、1株当たり7円00銭とすることといたしました。

早期の業績回復に向け諸改革を実行してまいりますので、株主の皆様には何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、業績予想及び配当予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上